

陳情第182号	受理年月日	平成28年12月5日
付託委員会	保健病院委員会	
陳情者	小倉北区大手町14-22 子どものインフルエンザ・高齢者肺炎球菌予防接種の 公的助成を実現する会 (署名) 個人: 5,735件 団体: 264件 代表者 高木 健康	
件名	子供のインフルエンザワクチン接種の公費助成と高 齢者用肺炎球菌ワクチン接種の公費助成の拡充につ いて	
要旨		
<p>市長は公約で、健康で長寿の社会づくり、新型インフルエンザなど危険性の高い感染症の対策の充実強化を図るとしている。健康長寿社会の実現を図るためには、高齢者の貧困・子供の貧困に対する施策を充実させることが求められている。</p> <p>毎年インフルエンザの流行時期になると、子育て中の親にとっては、集団感染による学級閉鎖や看病のために仕事を休まなければならない。インフルエンザワクチンの接種も1回当たりの料金が4,300円から5,100円で、家計への負担が過重である。経済的理由で予防接種ができない子供をなくすことは自治体の役割である。予防が進めば、医療費削減にも寄与すると思う。</p> <p>高齢者用肺炎球菌ワクチンの定期予防接種についても、自己負担額4,300円が少なければ、接種率の向上や接種による医療費削減効果も大きくなる。近隣の自治体では2,000円以下の自己負担で接種ができるところもある。</p> <p>については、次のとおり措置していただきたい。</p>		
記		
<p>1 子供のインフルエンザワクチン接種の公費助成を行うこと。とりわけ、生活保護受給家庭、母子・父子家庭、多子家庭、就学援助受給家庭等の子供に対する公費助成は早急を実施すること。</p> <p>2 高齢者用肺炎球菌ワクチン接種の公費助成を拡充し、自己負担額を3,000円以下にすること。</p>		